

第三十五回 帝國議會 貴族院議事速記録第三號

大正三年十二月十七日(木曜日)

午前十時六分開議

議事日程 第三號 大正三年十二月十七日

午前十時開議

第一 畜産組合法案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第二 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正
法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致シマス

〔成瀬書記官朗讀〕

去ル十一日常任委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

資格審査委員會

委員長 伯爵大原 重朝君 副委員長 富井 政章君

豫算委員會

委員長 子爵會 我 祐準君 副委員長 男爵吉川 重吉君

懲罰委員會

委員長 伯爵寺 島誠一郎君 副委員長 山 脇 玄君

請願委員會

委員長 公爵德川 慶久君 副委員長 三 宅 秀君

決算委員會

委員長 伯爵奧平 昌恭君 副委員長 石 黒 五十二君

同日豫算委員會ニ於テ決定シタル分科及分科擔當委員ノ氏名左ノ如シ

第一分科(歳入、大藏省(帝國鐵道ヲ除ク))

伯爵柳澤 保惠君 子爵稻垣 太祥君 男爵田 健治郎君

男爵吉川 重吉君 男爵坪井九八郎君 中島 永元君

仁尾 惟茂君 小野 光景君 鎌田 榮吉君

荒井 泰治君 美馬 儀一郎君

兼務

子爵會 我 祐準君 子爵三島 彌太郎君 子爵前田 利定君

男爵村上 敬次郎君 木村 誓太郎君 鎌田 勝太郎君

第二分科(外務省(關東都督府ヲ除ク)、司法省)

伯爵柳原 義光君 松岡 康毅君 子爵岡部 長職君

子爵牧野 忠篤君 子爵酒井 忠亮君 小牧 昌業君

男爵長松 篤業君 藤田 四郎君 馬屋原 二郎君

兼務 鎌田 勝太郎君

淺田 德則君 男爵田 健治郎君

第三分科(內務省(各特別會計ヲ除ク)、文部省)

伯爵萬里小路通房君 伯爵清棲 家教君 伯爵松浦 厚君

男爵高木 兼寛君 男爵久保田 讓君 江木 千之君

男爵眞鍋 斌君 男爵南岩倉 具威君 山田 春三君

兼務 水野 鍊太郎君

子爵水野 直君 男爵小澤 武雄君 岡田 良平君

中村 治兵衛君 鎌田 榮吉君

第四分科(陸軍省(海軍省))

子爵會 我 祐準君 子爵實吉 安純君 子爵樋口 誠康君

子爵水野 直君 男爵中川 興長君 男爵村上 敬次郎君

男爵目賀田種太郎君 男爵宮原 二郎君 石渡 敏一君

兼務 杉田 定一君

下條 正雄君

伯爵松浦 厚君 伯爵柳澤 保惠君 男爵有地品之允君

江木 千之君 男爵眞鍋 斌君 男爵坪井九八郎君

第五分科(農商務省(逓信省))

子爵大宮 以季君 子爵三島 彌太郎君 子爵永井 尙敏君

子爵井上 匡四郎君 男爵有地品之允君 男爵武井 守正君

岡田 良平君 木村 誓太郎君 中村 治兵衛君

松尾 廣吉君 橋本 辰二郎君 西川 甚五郎君

兼務

男爵中川 興長君

小松 謙次郎君

男爵長松 篤兼君

中島 永元君

第六分科(關東都府、內務省所管
各特別會計、帝國鐵道)

子爵松平 直平君

子爵前田 利定君

男爵小澤 武雄君

淺田 德則君

小松 謙次郎君

男爵安場 末喜君

關 清 英君

木内 重四郎君

森田 庄兵衛君

兼務

伯爵柳原 義光君

子爵牧野 忠篤君

子爵酒井 忠亮君

藤田 四郎君

仁尾 惟茂君

同日請願委員會ニ於テ決定シタル分科、分科擔當委員及主査ノ氏名左ノ如シ

第一分科(宮内省、大藏省、農商務省)

主査 倉富 勇三郎君

公爵德川 慶久君

子爵毛利 高範君

子爵京極 高備君

男爵神山 郡昭君

男爵福原 俊九君

男爵郷 誠之助君

海江田 準一郎君

石橋 謹二君

第二分科(外務省、内務省、文部省)

主査 高崎 親章君

子爵吉田 清風君

子爵數 篤 鷹君

男爵若王子 文健君

男爵千秋 季隆君

橘 清治郎君

佐藤友右衛門君

廣瀬 滿正君

由雄 元太郎君

第三分科(内閣、鐵道院、除
司法省、逓信省)

主査子爵藤井 行徳君

子爵今城 定政君

男爵德川 厚君

男爵清水 資治君

三宅 秀君

江原 芳平君

武石 橋次君

依田仙右衛門君

福島文右衛門君

第四分科(陸軍省、海軍省、鐵道院)

主査 小野田 元熙君

子爵立花 種忠君

男爵原口 兼濟君

男爵村木 雅美君

男爵岩倉 道俱君

本間 金之助君

堀内 半三郎君

松原 芳太郎君

伊藤 由太郎君

同日決算委員會ニ於テ決定シタル分科及分科擔當委員ノ氏名左ノ如シ

第一分科(大藏省)

伯爵林 博太郎君

男爵毛利 五郎君

男爵島津 久賢君

男爵藤堂 高成君

男爵東郷 安君

麻生 太吉君

安田 善三郎君

木本 源吉君

堀 正一君

第二分科(外務省、内務省、司法省)

伯爵奥平 昌恭君

子爵伊東 祐弘君

子爵野村 益三君

子爵池田 政時君

男爵島津 隼彦君

男爵黒田 長和君

細谷 巖太郎君

矢島 榮助君

鈴木 周二郎君

第三分科(陸軍省、海軍省)

子爵藤谷 爲寛君

荒川 義太郎君

男爵肝付 兼行君

男爵勝田 四方藏君

男爵伊東 義五郎君

男爵眞田 幸世君

第四分科(文部省、農商務省、逓信省)

子爵東坊城 徳長君

子爵冷泉 爲勇君

子爵西大路 吉光君

男爵平野 長祥君

男爵竹腰 正己君

石黒 五十二君

植竹三右衛門君

尼崎 伊三郎君

弓削 和三君

同日請願委員會長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

請願文書表第一回報告書

同日陸軍大臣ヨリ曩ニ本院ノ送致ニ係ル感謝決議文ニ對シ神尾前獨立第十八師團長ヨリ左ノ如ク挨拶申出アリタル旨ノ移牒ヲ受領セリ

陛下ノ御稜威ト海軍ノ協同竝國民ノ後援トニ依リ青島ヲ攻略セル獨立第十八師團ノ微功ニ對シ特ニ貴族院ノ決議ヲ以テ鄭重ナル感謝ノ辭ヲ寄セラレタルハ師團將卒ノ深ク光榮トスル所ニシテ感謝ノ至リニ堪ヘス茲ニ

團下一同ヲ代表シ滿腔ノ謝意ヲ表ス

去ル十四日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

畜産組合法案特別委員會

委員長 伯爵松平 頼壽君

副委員長 和田 彦次郎君

巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案特別委員會

委員長 侯爵花山院 親家君

副委員長 安立 綱之君

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

畜産組合法案可決報告書

巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案可決報告書

同日内閣總理大臣ヨリ左ノ通政府委員仰付ケラレタル旨ノ通牒ヲ受領セリ

内務省所管事務政府委員

北海道廳土木部長 橋本 正治君

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事日程第一、畜産組合法案、政府提出、第一讀會ノ續、委員長報告

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕
畜産組合法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正三年十二月十四日

右特別委員長

伯爵松平 賴壽

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵松平賴壽君演壇ニ登ル〕

○伯爵松平賴壽君 畜産組合法案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告イタシマス、此委員會ハ十二月十四日ニ正副委員長ノ選舉ヲ致シマシテ、引續キ委員會ヲ開キ質問ニ掛リマシタデス、其質問ノ前ニ政府委員ヨリ詳細ニ此法案ノ趣意ニ付キマシテ御説明ガゴザイマシタデス、ソレヲ一應簡單ニ申上ゲテ置キマス、前ニ此委員會ハ……前年三十一議會ニ於キマシテ貴族院ダケハ通過ヲ致シテ居リマシタ、トコロガ衆議院ニ廻ラズシテ終リマシタ爲ニ是ガ法律トシテ出マセナカッタ故ニ、再ビ此議會ニ政府ヨリ提出サレタ譯ダサウデゴザイマス、ソレデ此法案ハ一字一句前ノ法案ト變タ所ガナイト云フ御説明デアリマシタ、又多少委員ノ御方ニモ變タ者ガ這入ラレタサウデアアルカラ、モウ一應説明スルト云フ意味デ御説明ニナリマシタ、此法案ハ現行法ノ產牛馬組合法ニ代ヘタモノデアリマシテ、此前ノ產牛馬組合法ノ先ヅ改正ト見テモ差支ナイダラウト云フコトデアリマス、今マデ此產牛馬組合法ノ所デ十數年間經驗シテ、其不備ノ點ヲ補ヒ、又時勢ノ進歩ニ從テ色ノ改良ヲ加ヘテ、ソレニ多少牛馬以外ノモノヲ加ヘテ、此法案ヲ拵ヘタノデアリマスルカラ事實產牛馬組合法ノ改正案ト御承知ニナッテ宜カラウト云フコトデアリマス、又改正ノ趣意ニ付キマシテハ各條項ニ付テ畜産ノ種類ヲ多少殖ヤシタ、即チ牛馬以外羊豚ト云フモノヲ入レタト云フコトト、ソレカラ組合員ニナル所ノ資格ヲ廣クシタト云フコトト、ソレカラ組合ノ業務ノ範圍ヲ廣クシタコトト、モ

ウ一ツハ強制徵收ノ方法、財政向ノコトニ付テノ箇條ガ這入ッテ居ル、此四點ガ重モナル要件デアッテ、改正ヲシタイト云フコトデアリマス、又其他ノ質問トシテハ產馬組合ノ現状トカ、或ハ民間ノ種馬ノ購入ノコトトカ云フヤウナ種々質問ガ出マシタデゴザイマスガ、此質問ノ精シイコトハ總テ速記録ニゴザイマスルカラ速記録ヲ御覽ヲ願ヒタウゴザイマス、又此中ノ強制徵收ノ方法ニ付テ或委員ノ御方ハ御質問ニナリマシテ水利組合トカ、或ハ耕地整理ノ方法ニ付テ強制徵收ト云フコトガアルガ、年來農會ノ方デ以テ此事ニ付テ申請シタリ大ニ希望シテ居ルコトガアルノデアアルガ、若シモ農會カラ申出タ時ニハ今度ノ畜産組合、斯ウ云フモノガ出タカラ、或ハ農商務省ノ方デハ之ヲ容レル氣デアアルカト云フヤウナ御質問モアリマシタノデス、政府ハ之ニ對シマシテ、政府ノ方デハ今農事ノ改良ノ時デアアルシマスルノデ、今ノ所デハ決シテサウ云フコトヲ容レルト云フ希望ハナイ、容レナイ積リデアルト云フ話デゴザイマシタ、質問ハ先ヅサウ云フヤウナモノデ、以下ハ大シタコトモ無イヤウデゴザイマシタ、ソレデ此法案ハ前年ト同ジデアリマシテ、貴族院ハ現ニ前年可決シタモノデアリマスカラ、質問後僅ノ時間デ此法案ハ委員會ハ可決イタシマシタ次第デゴザイマス、右御報告ヲ致シマス

○男爵高木兼寛君 私ハ政府委員ニ質問シタウゴザイマス、理由書中ノ、此畜産物ノ利用ノコトニ付テハ先日モ御尋イタシマシタガ、未ダ十分ニ意ヲ盡シマセヌ故ニ更ニ御尋ヲ致シタイ、牛馬羊豚トモニ國民ノ衛生上ニ重大ナル關係ヲ有ッテ居ル次第デアリマス、付キマシテハ年々ノ產牛ノ増加ノ率、馬羊豚トモニ如何ナル景況デアリマスルカ御示シテ願ヒタイノデアリマス、成ルベク累年ノ比較等ノ如キモノト、比較的ノ御説明ヲ願ヒタイモノト思ヒマス牛ノ増殖ハ如何ナル程度ニ進ミ、又年々食用ニ供スル頭數及斤量等モ御分リニナルコトト思ヒマスルカラ御示シテ願ヒタイノデアリマス、次ニ馬デゴザイマス、馬肉ヲ食用ニ供スルニ付キマシテハ如何ナル手續ニ依ッテ是ガ販賣サレルコトニナッテ居リマスカ、牛ノ如キハソレノ検査法等ガアリマシテ、之ヲ食用ニ販賣スルコトヲ許可サレテ居ルコトト承知シテ居リマスガ、馬肉ノ販賣ニ付テハ如何ナル取締ガアッテ販賣サレルコトニナッテ居リマセウカ、之ヲ伺ヒタイノデアリマス、次ニハ羊デス、過日東京ニ一箇所販賣スル所ガアルト云フコトデゴザイマシタガ、是モ過日ノ説明ノ内ニゴザイマシタガ、一種ノ病氣ニ罹リ易イト云フコトモアリ旁デ云々ト云フコトデアリマシタガ、之

ニ付テハ如何ナル手續ヲ經テ食用ニ販賣サレルコトニナツテ居リマス、次ニ豚デゴザイマス、豚ノ方モ同様ノ御説明ヲ願ヒタイ、年々何万頭位ヅ屠殺サレ、又屠殺シテ販賣スルマデノ手續ニ於キマシテハ、如何ナル検査ナリ、手續ヲ經テ市場ニ販賣サレルモノデアリマス、御説明ヲ願ヒタイ

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 唯今高木男爵ヨリ御尋ノコトニ付キマシテ御答ヲ致シマス、此家畜、牛馬羊豚ノ利用ニ付テノ御尋ノヤウデゴザイマシタガ、其内牛馬羊豚ノ増加スル率ハドウ云フ風ニナツテ増加シツアルカト云フコトノ御尋ノヤウニ承リマシタ、大體ヲ申上ゲマスルト云フト、牛ハ先ヅ著シイ増加ト云フノデハナクシテ、大體ガ先ヅ同ジ位ナ狀況ニ居ルノデアリマス、併ナガラ是ハ漸次殖エテ行カナケレバナラス、又殖ヤス積リデアリマス、其細カイ數字ハ唯今持ッテ居リマセヌカラ、若シ御入用デゴザイマスルナラバ數字デ御示シヲ申上ゲタイト思ヒマス、又馬ノ分モ是モ僅ヅツノ増加ヲ示シテ居リマス、約一年ニ一千頭位ハ増シテ居ルヤウナ狀況デアリマス、又羊ハデス、是モ昨今ノ所デハ大體ガ先ヅ三千頭ト云フコトヲ此前ノ時ニ申上ゲマシタガ、約其位ノ數字ヲ保ッテ居ルノデアリマス、是モ段々獎勵ヲ致シマシテ殖ヤス積リデアリマス、又豚ノ如キハ、是ハ二三年ノ狀況ニ依リマスレバ年々二二三万頭位ハ殖エル傾向デゴザイマシテ、此四種ノ畜産中デモ、最モ著シク増加ノ傾向ヲ有ッテ居リマスノハ豚デゴザイマス、ソレカラ馬肉ノ販賣検査ノコトノ御尋ノヤウデゴザイマシタガ、此馬肉ノ販賣ハ矢張り他ノ家畜ト同ジコトニ、屠場ニ於キマシテ屠殺イタシマシテ、サウシテ一應ノ検査ヲ致シマシテ、サウシテ販賣スルコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレカラ羊豚ノ肉ノコトモ是モ一應矢張り屠場デ健康診断ヲ致シマシテ、サウシテ販賣スルコトニナツテ居ルノデアリマス、大體此肉用ニ供セラレルモノニ付キマシテノ検査ハ、健康診断ヲ屠殺場デ致シテ、サウシテ販賣スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス

○男爵目賀田種太郎君 本員ハ此法案ニ付キマシテ、農商務大臣ニ少々質問シタウデゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 質問ノ要點ヲ御述べニナツタラドウデス

○男爵目賀田種太郎君 質問ノ要點ハ本法ニ規定セラレマスル牛羊豚ノ中羊ノ件デアリマス、是ハ一般ニ著類ニ致シ、殊ニ軍隊ノ用途ノ爲ニ最モ必要ナ

ルモノデアリマス、之ニ對シテ政府ノ現在及將來ニ向ッテ執ララル方針ヲ承リタイト存ジマス、故ニ農商務大臣ガ居ラレヌナラバ出席ヲ求メテ十分ニ伺ヒタイ(此時「居ラレル」ト呼フ者アリ)居ラレルデスカ、ソレデハ申上ゲマス、唯今政府ハ此羊ニ付テドウ云フ方針ヲ執ラレテ居リマス、今政府委員ハ段々獎勵ノ手段ヲ執ルト云フコトデアリマシタガ、ドウ云フ手段ヲ執ラレテ居リマスルカ、又今三千頭トヤラ伺ヒマシタガ、將來ソレヲドウ云フ風ニシテ増スト云フ御考デアアルカ、又日本内地ニ於テハドウ方面ニ之ヲ蕃殖セララルカ、又朝鮮ノ如キハ尙更蕃殖ノ見込ガアルヤウデゴザイマスガ、是等ニハ如何ナル手段ヲ執ラレテ居ルノデアアルカ、元來此羊ノ毛ハ毛織物ト致シ兵隊ノ服用ニスルニ必要ナモノデアリマシテ、現今ニ於テモ陸軍省其他海軍省ノ用途ニ供スルタメ羊毛ノ必要ハ數多イヤウニ承ッテ居リマスガ、是ハ將來如何セララル御考デアリマス、殊ニ本員ガ農商務大臣ニ御尋イタシタイト存ジマシタノハ、從來ニ於テ此羊若クハ羊毛ノ獎勵ニ付テハ、政府ハ餘リ獎勵セラレナカッタヤウニ思フノデアリマス、併シナガラ又同時ニ羊ト云フモノハ日本ニ於テハ餘リ蕃殖ノ見込ガナイト云フ説モ承ッテ居リマスガ、實際ハサウデモナイヤウデアリマス、旁、サウ云フコトモゴザイマスカラ、是ハ重大ナル件ト存ジマシテ、本法ヲ提出セラルルニ付キマシテ篤ト政府ノ採ララル御方針ヲ承リタイト存ジマス

〔國務大臣子爵大浦兼武君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵大浦兼武君) 唯今日賀田男爵ノ御質問デゴザイマスガ、之ヲ殖ヤスト云フ方法ハ、北海道ニ於テモ折角此方法ヲ講ジテ居リマス、又朝鮮ノ方ハ最モ適當ナリト思ヒマシテ朝鮮總督府トモ相談ヲ致シ、朝鮮ノ方ニモ種々蕃殖ノ方法ヲ講ジテ居ルノデゴザイマス、政府ニ於テハ總テ御承知ノ通り日本ハ此牛馬ハ勿論人口ニ對シテ誠ニ僅少デゴザイマス、ドウシテモ此儘デハ、モウ少シ發展ヲ圖ラナケレバナラスト考ヘマシテ、種々蕃殖ノ方法ヲ講ジテ居ルノデゴザイマス、一應御答ヲ致シマス

○男爵目賀田種太郎君 本員ガ承リタイト存ジマスルノハ、今少シク具體的ニ何レノ方面ニ於テ、ドウ位ノ面積デ、ドウ云フ方法ヲ以テ蕃殖ヲ講ゼラルルト云フコト、ドウ云フ方法ヲ以テ獎勵セラルルカト云フコトデゴザイマス、唯蕃殖ノ方法ヲ講ジテ居ルト云フコトハ、是ハ當然ノコトノヤウニ思ヒマス、私ノ承ルノハソレ以上ノコトデアリマス、願ハクハ微細ニ御説明ヲ受

ケタイト思ヒマスル故ニ、特ニ本員ハ農商務大臣ノ御説明ヲ求メタ譯デゴザイマス、唯今ノ御答辯デハ少々不十分ニ考ヘマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○男爵目賀田種太郎君 議長

○議長(公爵徳川家達君) 目賀田男爵ハドウ云フコトデスカ

○男爵目賀田種太郎君 私ハ農商務大臣ニ説明ヲ求メタノデアツテ、別ニ其他ノ方ノ説明ハ本員ハ求メマセヌ、本員ニ對スル御説明ナラバ政府委員ハ御止メニナツテ宜シカラウ

○國務大臣(子爵大浦兼武君) 議長

○議長(公爵徳川家達君) 農商務大臣

○政府委員(道家齊君) 本員ガ唯今……

○議長(公爵徳川家達君) 農商務大臣ガ唯今發言ヲ求メラレマシタ

〔政府委員道家齊君演壇ヲ降り國務大臣子爵大浦兼武君代テ演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵大浦兼武君) 此方法ト云フコトハデス、是ハ色々ゴザイマシテ北海道ニハソレノ農商務省ノ種畜場ト云フモノガアリマス、故ニソレニハ黑人ノ技師ヲ置キマシテ、サウシテ其方法ト申シマス、殊ニ之ヲ殖ヤス方法ハソレハ色々ゴザイマス、其細カイヤウナコトハデス、能ク主任ノ、分ル者カラ申上ゲタ方ガ得策ト思ヒマシテ、能ク分ル者カラ申上ゲル積リデ主任ノ局長ガ茲ニ出タ譯デゴザイマスカラ、願ハクハ御聽取ヲ願ヒタイト思ヒマス

○男爵目賀田種太郎君 本員ハ軍事上將來必要ナコトト存ジマシテ、殊ニ此羊毛ニ付テ、又羊毛ヲ供給スル羊ニ付テ政府ノ採ラル方策ヲ承リタイ、故ニ農商務大臣ニ伺ヒマシタノデアリマス

○國務大臣(子爵大浦兼武君) ドウモ能ク……目賀田男爵ノ御尋ノ要領ハ牛馬増殖ノコトヤ何カノヤウニモ伺ヒマシタガ、如何デゴザイマス

○男爵目賀田種太郎君 羊及羊毛ノコトノミ

○國務大臣(子爵大浦兼武君) 羊毛デゴザイマスカ、羊ノコトデゴザイマスカ、目賀田男爵ニモウ一遍伺ヒマス

○男爵目賀田種太郎君 ドウモ能ク分リマセヌ

○國務大臣(子爵大浦兼武君) サスレバ先刻御答イタシマシタル通りト、ド

ウゾ御聽置ヲ願ヒタイ

○男爵高木兼寛君 先刻政府委員ガ一應御説明下サイマシタケレドモ、本員ガ質問ヲシタ箇條ニ付テハ十分ナル御説明デナカッタカノ如ク思ヒマスル故ニ更ニ御尋ヲ致シマス、第一牛ニ付キマシテハ増減ハ殆ドナイト云フコトデゴザイマシタ、先日ノ説明デハ尙ホ不足ガアルカラ之ヲ増ス積リデ盡力シテ居ルト云フ説明デアッタト覺エテ居リマス、兎ニ角之ヲ増スノ必要ハアル、然ルニ近年ニ於テ是ガ増サナイト云フコトニナリマシテハ甚ダ合點シ難イ譯デアリマス、今日マデ産牛馬獎勵法マデ設ケラレテ御盡力ガアルニモ拘ラズ、更ニ増加シナイト云フ有様デアリマスレバ、獎勵法ナドハ何等ノ效能ヲナシツツアルカト云フ疑問ガ起ツテ參リマスル譯デアリマス、何故ニ斯ノ如ク増加セスト云フ事實ガアルノデゴザイマセウカ、ソレヲ更ニ伺ヒマス、又本員ガ承リマスルノハ、牛ハ食用ノ頭數ニ於キマシテドノ位、又斤量ニ於テモ多分御分リデアリマセウカラ、其斤量ニ付テモ説明ヲ願ヒタイト申シタノデアリマス、ソレカラ馬ニ付テ伺ヒマス、ソレハ検査ノ上デ販賣サセルト云フコトハ宜シウゴザイマスガ、如何ナル馬ガ食馬ニナルノデアリマスカ、食馬ト云フモノヲ特ニ飼養スルト云フコトニナツテ居リマスカ、乃至食馬ハ勞役ニ使用シテ而シテ勞役ニ堪ヘナイモノヲ屠殺シテ食用ニ販賣スルト云フコトニナツテ居リマスカ、此處ニ自カラ區別ガナケレバナラヌト思ヒマス、故ニ之ヲ御尋イタシマス、即チ食馬トシテ特ニ何レカノ地方ニ飼養シツツアルカ、如何ナル年齡頃ニ於テ之ヲ屠殺シテ食用ニ販賣スルカラ御尋スルノデアリマス、第二ニハ若シソレガナイ、或ハ甲ノモノハアリマシテモ、第二ノ勞役ニ使用シタル後屠殺ノ上食用ニ販賣スルコトニナリマスレバ、其頭數及凡ソ斤量等モ分ル譯デアラウト本員ハ思フノデアリマス、尙ホ羊毛三千頭位ハアルト云フ、其御話ハ先日既ニ承ツタ、今日ドノ位ヲ屠殺シテ食用ニ販賣シツツアルカ、又豚ノコトニ付キマシテモ二万頭位ハアルガ、是ハ殖エルヤウデアアル云々ト云フ御話デアリマシテ、食用トシテ販賣スル方面ニ付テハ御話ガナイ、本來本邦ハ遺憾ナルコトニハ食物ノ獨立ガ出來テ居ナイ國デアリマス、付テハ食物ノ獨立ヲ圖ルト云フコトハ極メテ必要ナルコトハ言ハズシテ明カナルコトデアラウト思ヒマス、殊ニ國民ノ健康ハ食料ニ關係イタスモノデアリマスカラ、此方面ニ付テハ特ニ當局ニ於テ御取調ニナツテ居ナケレバナラヌ事柄デアアルト思フ、然ルニ御答辯ニナリマシタ通りデハサッパリ分リマセヌ、國民全體ノ

健康ニ重大ナ關係ヲ持ッテ居リマスル故ニ、成ルタケ明瞭ニ御示シニナッテ、國民全體ガ食料上斯様なモノデアルト云フコトヲ心得ルコトハ、産馬若クハ産牛産羊豚ニ付テハ必要ナ事柄ト思ヒマス、若シモ國民ガ牛馬羊豚ノ養成或ハ飼育ガ今日ノ儘デアレバ、國民ハ十分ニ食料ヲ得ルコトハ出来ナイト云フコトヲ能ク知ルコトニナリマスレバ、自カラ進ンデ種々ノ家畜モ飼養スルコトニナリマシテ、遂ニ我同胞モ十分ナル食料ヲ得ル日ガ來ルモノト云ハナケレバナラヌモノデアリマス、然ルニ數字ガ入用ナラバ書イテ寄越サウト云フ御話デアリマスガ、ソレモソレデ宜シウゴザイマスクレドモ、成ルタケ國民全體ガ其數字ヲ知ルト云フコトニナルヲ至當ト認メマス、ソレ故ニ入用ドロデハゴザイマセヌ、本員バカリデハゴザイマセヌ、國民全體ノ希望スル點ト思ヒマスカラ、ドウゾ數字ヲ以テ御示シニナルコトヲ希望イタシマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 唯今高木男爵ノ御尋ニ付キマシテ、數字ヲ以テ申上ゲル筈デゴザイマシタクレドモ、諸記イタシテ居リマセヌ故ニ、唯今申上ゲタ次第デアリマス、茲ニ數字ヲ以テ御答ヲ申上ゲタイト思ヒマス、詰リ牛ノ大體増加ノ率ヲ御尋ニナリマシタト思ヒマシタカラ、大體ノ數ハサウ増加スルト云フコトデナクシテ、先ヅ現在ノ狀態ニ居ルト云フコトヲ申上ゲマシタ、ソレ故ニ食料ノ問題トシテハ固ヨリ増加センナラヌノハ論ヲ俟タヌノデアリマシテ、ソレ故ニ此産牛馬組合法ヲ改正シテ、此度ハ畜産組合法トシテ、且又畜産ノ種類ヲモ増加イタシテ、之ヲ以テ其増加ヲ圖リタイト云フノデゴザイマス、ソレデ牛ノ現在ノ數ヲ申上ゲマスレバ少シ數字ニ涉リマシテ煩雜デゴザイマスクレドモ、御尋デゴザイマスカラ暫時御聽取ヲ願ヒタウゴザイマス、現在ノ牛ノ數ガ百三十九万九千四百九十八頭デアリマス、ソレデ生産ガ年二十九万九千三百七十七頭ニナッテ居リマス、馬ハ、是ハ現在數デアリマス、百五十八万七千七百四十三ニナッテ居リマス、其生産ガ十一万七千五百四十六ニナッテ居リマス、豚ハ現在數ガ三十万八千九百七十頭デアリマス、生産ガ十四万二千九十一、綿羊ガ三千三百七十七頭、生産ガ八十六頭、山羊ガ十万四千七百七十五頭、生産ガ九千五百六十二、斯様ニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ御尋ハ牛ノ屠殺數ガドノ位デアルカ、斯様ナ御尋ノヤウデアリマスカラソレニ御答イタシマス、牛ノ成牛、即チ成長イタシマシタモノヲ年ニ屠殺イタシマシタノハ、是ハ大正元年デアリマス、二十六万千百八十一頭デゴザイマ

ス、ソレカラ續即チ小サイ牛ガ一万八千八百八十九頭、馬ガ六万四千四百三十一頭、豚ガ二十一万三千九百九十三、綿羊ガ千四十二トナッテ居リマス、山羊ガ六千四百四十五、大體斯ウ云フ風ニ數字ハナッテ居ルノデゴザイマス、ソレデ馬肉ノコトノ御尋ガゴザイマシタガ、馬肉ハ別ニ食用ニスル爲ニ特ニ飼養イタシテ居リマセヌ、即チ勞役ニ服シタモノノ中デ、肉用ニ供セラルルト云フモノヲ擇ンデ、サウシテ屠殺シテ食用ニ供スルコトニナッテ居リマシテ、別ニ食用ノ爲ニ飼育ハ致シテ居リマセヌ、大體右申上ゲルヤウナ次第デアリマス尙ホ不十分ナ點ガゴザイマセウト思ヒマスカラ御尋ニ應ジテ御答イタシタイト思ヒマス

○男爵高木兼寛君 唯今御説明下サイマシテ數字ハ一々記憶イタシマセヌカラシテ、正シク更ニ御尋スルコトハ困難デアリマスクレドモ、牛ナドニ於キマシテハ生産高ヨリモ屠殺高ガ多イヤウニ聞エマシタガ、果シテ左様デゴザイマスレバ我國ニ於ケル牛數ハ年々減少スルヤウニ聽取リマシタガ、本員ノ聽違ヒデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイ、又牛馬豚羊ノ食用ニ供セラルル高ヲ御尋イタシタ、何万斤トカ何億斤トカ、凡ソ算ガ出來テ居ル筈デアリマス、之ニ依ッテ國民全體ガ牛馬豚羊ノ肉ヲ平均一人前ドノ位食スルコトニナッテ居ルト云フコトモ亦當局ニ於テハ御調ニナッテ居ルベキ筈デアアル、之ニ依ッテドノ位ノ程度マデ進メナケレバナラヌト云フ根本義ガアッテ、始メテ牛馬羊豚獎勵ノ目的ガ立ツ譯デ、其基礎ナシニ唯進メル積リデ、進メル積リデ、御話デハ、本當ニ見込ガ立ッテハ居ナイト斯ウ云フヤウニ思ハレマスガ、政府ニ於キマシテハ國民全體ニ付キマシテ、此四種ノ家畜中デドノ位ノ食用高ヲ供給セラルルコトニナレバ、食用トシテ満足デアルト云フ御見込ガ立ッテ居リマスカ、之ヲ伺ヒタイノデアリマス、更ニ又先刻御尋申シマシタ中デ、マダ御答漏レガアルト思ヒマスカラ、ソレモドウゾ願ヒマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 唯今御尋ノ生産數ト屠殺量ノ合ハナイ所ガアルヤウダト、是ハ御尤ナ御尋デゴザイマス、唯今申上ゲマシタ數ヲ以テ見マスレバ、成程生産ト屠殺量ト比ベテ、屠殺ノ方ガ多イ、生産ノ方ガ少ウゴザイマス、是ハ豫テ御承知モアラセラレマセウガ、統計ガ不完全ナノデアリマス、ソレ故ニ此數ガ合ヒマセヌガ、併ナガラ牛ノ方デ見マスルト、屠殺ノ方ハ是ハ屠殺所ヘ參リマスカラ、其數字ガ極ク正確ニ參リマス、生産ノ方ハ皆農家ガ副

業ニヤツテ居リマスノデアリマスカラ、其届出ト云フモノガ、屠殺所デ調べルガ如クニハ行カヌノデアリマス、ソレ故ニ是ハドウシテモ數字ガ合ハナイ次第ナノデアリマス、ケレドモ之ヲ以テ直チニ此生産ノ方ガ非常ニ少クツテ、サウシテ段々全體ノ數ガ減ルカト申シマスルト、大數ノ上デ見マスルト云フト、ソレガ減ツテ居リマセヌ、故ニ此生産ノ届出ト云フモノガ十分デナイト云フコトガ一ツアラウト思ヒマス、故ニ生産ヲ以テ直グニ屠殺ノ方ノ勘定ト比ベマスレバ、漸次ズツト減ツテ來ル譯ニナリマスガ、ソレハ唯今申上ゲマスカウニ、生産ノ方ガ農家ノ副業トシテ飼養シテ居ルノデアリマスカラ、正確ニ參ラヌ結果デアリマス、ソレカラ又此食料ノ一人前何斤肉用ニ供シタナラバ宜イト云フ積リデアアルカト云フ御尋デゴザイマスルガ、是ハ成程此人口ノ數ニ應ジマシテ、現在ノ屠殺イタシテ居リマスモノヲ割リマスレバ無論此斤量ハ出ルノデアリマスガ、其割リマシタモノハ實ハ持ツテ居リマセヌ、ソレハ御入用ナラバ斤數ニ換算イタシマシテ差出シマスデゴザイマス、併シ此日本人ノ肉類ト云フモノヲ食用ニ供スルノハ、ドノ位ノ程度デ宜カラウカト云フコトハ、甚ダ困難ナ問題デ、此嗜好ガ段々増加イタシテ參リマスルト、此肉ノ量ト云フモノハ無論漸次殖エテ行カナケレバナリマセヌケレドモ、是ハ高木男爵ハ御承知デモゴザイマセウガ、我國デハ別ニ魚ト云フモノガゴザイマス、是ガアリマスルカラ、是ト肉ト相埃ツテサウシテ、謂ハユル此肉食ト云フコトヲ進メテ行カンナラヌノデアリマス、ドウモハッキリ一人ドノ位アッタラ宜カラウト云フコトヲ申上ゲルノハ、頗ル困難デアリマス、左様御承知ヲ……

○男爵高木兼寛君 マダ先刻質問イタシタ箇條ノ中デ御答ノナイコトハ、産牛獎勵法產馬獎勵法ナルモノガアルニ拘ラズ、産牛數、産馬數ノ増加シナイト云フコトハ、ドウ云フ譯デアリマセウカト云フ御尋ヲ致シタノデアリマス、之ニ付テ御答辯ヲ煩ハシタイ、次ニハ産牛產馬ニ付テハ獎勵法ガアルノデゴザイマスケレドモ、産羊獎勵法產豚獎勵法トカ云フモノハナイヤウニ思ヒマス、是ハナクツテモ十分發達ノ見込ガアルト云フ譯デアリマスカ、次ニ食用ノ高ニ付テハ至ツテ困難ナ事柄デアルト云フコトハ私モ承知シテ居リマス、併ナガラ各國ニ於キマシテ國民ノ食用ニ供スル肉量トシテ、大體ニ付テ御調ガ出來テ居ラナケレバナリマイト思ヒマス、豫テ之ト對照シテ見テ、我國民ハ魚肉ノ外是レノ肉量ガナケレバナラヌト云フ大體ノ御見込ヲ御持ニナツテ居ラナケレバ、ドノ位マデ食牛トシテ飼養シテ宜イカ、羊豚モ亦其方面カラ

見テドノ位ノ程度マデ進メテ宜イカ、大體ノ極マリヲ御付ケニナルコトガ出來マスマイガ、唯漫ニ獎勵スルト言ツテモ、何處マデ行ツテ宜イカ御見込ガ立タナイト云フコトニナラウト思ヒマス、凡ソ此食肉量ニ付テモ、各國ト對照シタ所デ方針ヲ御定メニナルコトガ至當ノ順序デアラウト思ヒマス、ソレ故ニ日本ノガムツカシケレバ、各國デハドノ位マデ食用ニ此肉類ヲ供シテ居ルト云フコトハ御調ガアリマスカラバ、是モ御知ラセテ願ヒタイ、若シ又御調ガナイト云フコトナラバ、政府當局ニ在ッテハ此邊ノ所ハ篤ト御調査アッテ然ルベシト思ヒマス

〔國務大臣子爵大浦兼武君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵大浦兼武君) 私ハ此場合ニ牛馬ニ付テ私ノ感ジテ居ル所ヲ、御參考ニ簡單ニ申上ゲテ置キタイ、此日本ノ面積ニ於テ、段々攻究モ致シマシタガ、今政府委員ヨリ申上ゲマシタ、牛ノ數ハ百三十何万、馬ノ數ハ百五十何万、斯ウナツテ居ル、我國ノ人口ハマア五千万、ソレデ歐羅巴邊ノ牛馬ノ數ニ比ベテ甚ダ僅少ナリト先刻申上ゲマシタガ、匈牙利ト云フ國ハ御承知ノ通り人口二千万ノ國デアッテ、其國ニ牛ハ六百万頭、馬ハ二百万頭ト云フコトデゴザイマス、サウ云フ風ニ數ガ違フノハ、此日本ノ甚ダ困難ナ事ハ、山林ヲ良ク仕立テテ行カウト云フト牛馬ノ數ヲ殖ヤス所ガナイ、牛馬ノ數ヲ餘計ニシタイト云フト山林ノ方ニ困ルト云フヤウナガ、大體ノ困難ナ場合デゴザイマス、ソコデ第一ニ食料ノ方ノ事ヨリモ私ハ既ニ感ジテ居リマスノハ、耕地整理ヤ何カヲシテ、其耕地整理ヲシタ跡ガドウシテ居ルカト云フト、矢張り人間ガ缺ヲ持ツテ耕シテ居ルト云フヤウナ譯デアリマス、サウスルト偶、耕地整理ヲシテモ、人間ガソレヲ耕スヤウデハ仕方ガナイカラ、ドウシテモ馬耕牛耕ニ依ラナクテバナラヌト獎勵シテ居リマスガ、是ガ甚ダ困難デ、今日マデ十分ニソレガイカナイ情勢デ、ソコデ食料ノ方ハ固ヨリ國民ノ健康ヲ健全ニシタイカナクテハナリマセヌカラ、肉食ヲ大ニ獎勵シナケレバナラヌケレドモ、先ヅ耕地、農ニ使フモノハ勿論、ソレカラ馬ニスレバ第一軍馬、ソレカラ農ニ使用スル所ノ馬ト、牛ニスレバ是亦農ニ使フモノト食料ト云フ風ニ發達ヲ圖ラナケレバナラヌ、トコロデ何分日本ノ此面積ニ於テ今日増殖ヲ圖ルニ困難ナルコトハ、先刻申上ゲマシタ通りデゴザイマシテ、何分歐羅巴邊ノ比較ヲ考ヘテ見マスレバ、マダ、我國ニ於テモ馬ノ百五十万ヲ三百万位ニハ是非殖シタイ、牛モ今ノ百三十万ヲ此倍、二百六十万位ニハ殖サレ

ルコトニ出來ハシナカト云フコトハ、是ハ山林ヤ何カノ其調ヲ研究ヲシテ居リマスガ、ドウモ十分ノ見込ハ立タナイノデゴザイマス、併ナガラ立タナイト云ツタ所デ之ヲ殖スト云フ方ニハドウシテモヤツテ行カナクテハナラヌカラ、甚ダ困難ヲシテ居ルト云フヤウナ都合デゴザイマス、ソレデ今御尋ノヤウナ食料等ニ付テモ固ヨリ進マセナケレバナリマセヌ、幸ニ我國ハ四面海ヲ持ッテ居ルカラ、ソコデ魚肉ヲ以テ補ウテ行クト云フコトハ甚ダ便利デ、餘ホドソコノ助カル所ガゴザイマスガ、ソコデ肉ヲ以テ進ムト云フニハ曩ニ御話ノ豚ト云フモノガ一番宜カラウ、斯ウ考ヘテ居リマス、然ルトコロ此豚ト云フモノハ關東ニ於テハ千葉縣ノ外、是マデ食用ニ餘リ使ハヌ所デゴザイマシテ、追々此頃ハ所々ニ於テ食用ニ供スルヤウニナツタサウデゴザイマスガ、サウ云フヤウナ昔ノ風習ガアル、彼是此以上ハ先刻申上ゲマシタ通り、町村ニモ餘ホド注意ヲシテ總テ畜産ノコトニ注意ヲシテ、發達ヲ圖ッテ居ルノデゴザイマス、尙ホ十分ニ研究ヲシテ我國ニ出來得ルダケノ方法ヲ以テ進ミタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデゴザイマス、唯申上ゲマスル通り、山林トノ關係ガ一番困難デアアルノデゴザイマス、御參考ニ申上ゲテ置キマス

○男爵石黒忠惠君 本員ハ本案ニハ賛成ヲ致シテ居リマス一人デゴザイマス、此際チヨット當局者ニ御尋ヲシテ置キタウゴザイマス、別ニ大臣ノ御答ヲ要シマスル譯デハゴザイマセヌ、此家畜ノ、國ニ大切ノモノデアルト云フコトハ誰モ知ッテ居リマスルガ、我國ノ如クニ家畜ノ養成ニ心附キマシテ多クノ日ヲ經マセヌ幼稚ノ國ニ於キマシテハ、此家畜ノ増殖ヲ圖リマスコトガ洵ニ必要ノコトト存ジテ居リマスルガ、此家畜ヲ外國カラ輸入イタシマスルニ付テ、家畜ノ種ヲ輸入イタシマスルコトニ付キマシテ、當局者ニ於キマシテ此種類ノ家畜ハ輸入スルコトヲ得ル、此種類ノ家畜ハ輸入スルコトヲ禁ズルト云フヤウナ方針ハ立ッテ居ルデゴザイマセウカ、如何デゴザイマサウカ、伺ッテ置キマス、此例ハ近ク聞キマスルト云フト、本邦ニ從來ゴザイマシタ豚ヲ之ヲ食料ニ供シマスルニ當ッテ豚肉ノ検査ヲ致シマススト云フコトハ、私ノ陸軍ニ居リマシタ頃ニ、警視廳ニ於キマシテ、殊ニ其砌ニ陸軍ノ獸醫ヲ遣リマシテ實際検査シマシタノガ私ハ初リト考ヘテ居リマス、本邦ノ從來ノ豚ハ琉球カラ來タ種ガ多イヤウニ思ヒマスガ、此豚ニハ「トリヒネ」ガゴザイマセヌノデアリマス、却ッテ「トリヒネ」ガ豚ノ肉ニゴザイマセヌノガ、ソレガ亞米利加カラ段々輸入シテ來ル豚ガ多クナリマシテカラ日本ノ豚ニ「トリヒネ」ガボ

ツ／＼出テ來タコトガゴザイマシテ、我國ノ豚肉ニ「トリヒネ」ガ見エマサルノハ殆ドハ貿易ガ始リマシテ外國種ヲ入レテカラ、ボツリ／＼殖エテ參ッタヤウニ考ヘマスノデゴザイマスガ、此前ニ述ベマシタヤウニ家畜ノ輸入、種物ノ輸入ニ付テ種類ヲ當局ニ於テ限ラレテ居リマスルカ、如何デアリマスカト云フコトハ餘ホド必要ノコトデゴザイマスカラ、ソレヲ伺ッテ置キマス、モウ一ツハ家畜ノ取引所ト云フモノデ、家畜ノ系統ト云フモノハ書面ノ上ニ書イテ取引ヲ致スモノデゴザイマセウカ、如何デゴザイマセウ、家畜ノ系圖ヲ認メテ入レルト云フコトガ取引上ニモ有ルモノデゴザイマセウカ無イモノデゴザイマセウカ、當局ハ之ヲ入レルト云フコトヲ必要ト思召スデゴザイマセウカ、或ハソシナコトハ記入シナイデ宜イト云フ御考デゴザイマセウカ、此二ツヲ伺ッテ置キマス

○男爵目賀田種太郎君 政府ニ質問イタシタウゴザイマス、此法案ニ於キマシテハ第二條ニ「牛羊豚ヲ飼養スル」トアル、羊ヲ飼養スル人員ハ何人デゴザイマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員（道家齊君） 唯今石黒男爵ヨリノ御尋ノコトニ付キマシテ御答イタシマス、此家畜ノ種類ノ選擇、即チ家畜用ニ用キル種類ニ付テ輸入ヲ禁ジテ居ルカ、ドウカト云フ御尋ノヤウデゴザイマシタ、是ハ種類ニ付テ別ニ禁止ハ致シテ居リマセヌ、併ナガラ外國ヨリ輸入ヲ致シマスル時分ニハ検査ヲ致シテ居リマス、ソレ故ニ此検査ヲ致シマシテ果シテ健康デアルヤ否ヤト云フコトヲ検査イタシマシテ、ソレカラ輸入ト云フコトヲ許シテ居ルノデゴザイマス、故ニ種類ニ依ッテ別ニ禁止ト云フコトハ致シテ居リマセヌ、ソレカラ「トリヒネ」ノ豚ノコトニ付テノ御話ガゴザイマシタガ、是ハ能ク男爵ガ御承知ノ通り「トリヒネ」ハ實ニ恐ルベキモノデゴザイマシテ、是マデ幸ニ致シマシテ我國ハ純粹ノ「トリヒネ」ハ發見ハ致シマセヌ、一兩年前ニ確カ宮城縣ト思ヒマシタガ、「トリヒネ」ガ出タト云フヤウナコトガアリマシタカラ、早速技師ヲ遣ハシマシテ能ク調査イタシマシタケレドモ、幸ニシテ「トリヒネ」デハナカッタノデゴザイマス、是マデノ調査ニ依リマスレバ、我國ニハ實際「トリヒネ」ハ這入ッテ居ラヌノデゴザイマス、ソレカラ系統登録ハドウスルカト云フ御尋デゴザイマス、是ハ無論其登録ハ必要ナコトデゴザイマシテ、現在ニ於キマシテハ組合ナリ若クハ協會デ多少登録ハ致シテ居リマス、併シ

是ハドウシテモ此畜類ノ改良ヲ致シマスニ付テハ、此登録ハ勿論必要ナコトデアリマスカラ、此法律案ガ通過イタシマシテ愈、實施ト云フコトニナリマスレバ、此系統ノ登録ナドモ組合ヲシテヤラセタイ考ヲ有ッテ居ルノデゴザイマス、ソレカラ石黒男爵ノ御尋ハソレダケカト考ヘマシテゴザイマス、尙ホ漏レテ居リマスレバ申上ゲマス、ソレカラ目賀田男爵ガ、目下綿羊ヲ飼養シテ居ル、飼育シテ居ル人ノ數ハ幾ラデアルカト云フ御尋デゴザイマシタ、唯今ノ所デハ約七十人バカリハ飼養シテ居ル者ガアルノデゴザイマス、マダ其外ニ或ハ漏レテ居ルカモ知レマセヌガ、大體統計ノ上デハサウ云フヤウニ表ハレテ居ルノデアリマス、ソレカラ高木男爵ガ先刻御尋デゴザイマシタガ、牛馬ノ獎勵ガドウデアアルカ、殖エルカドウカト云フ御尋デアリマシタガ、ソレニ御答ヲ致シマシタガ、尙ホ獎勵ヲ致シマシテ今後ドウ云フ風ニヤッテ行クカト云フコトニ付テハ、唯今大臣ヨリ大體ヲ御説明ニナリマシタヤウナ次第デ、勿論ハッキリドノ位ノ數ニ達セシメルト云フコトハ甚ダムヅカシイコトデアリマスガ、ソレハ何ゼカト申シマスルト、我國ニ於テハ御承知ノ通り地積ガ狹ウゴザイマスカラ、大キナ牧場ヲ有シテ之ヲ經營スルト云フコトハナカ

ク困難デアアル、北海道ノ方ニ於キマシテハ無論ハ餘地モアリマスルケレドモ、大體ヲ申シマスルト、總テ此畜類ハ我國ニ於テハ農家ノ副業トシテ獎勵シテ往クト云フノガ大體ノ方針デアリマス、ソレハ何ゼカト申シマスレバ、地積ノ關係ト云ヒ、又飼料ガ歐羅巴、亞米利加ヨリドウシテモ高イノデアリマス、農家ノ副業ト致シマスレバ、其飼料ガ廉ク得ラレテ、サウシテ肥料モ取レル、又勞力ヲ利用スルコトモ出來ルノデアリマス、是ハ専ラ農家ノ副業トシテ獎勵ヲ致シタイト云フノガ目下ノ方針デアリマス、ソレデ牛ノ如キハ先ヅ二百萬頭グラキニ達シサセタイト云フ考ヲ有ッテ居リマス、ソレハホンノ唯サウ云フ考ニ過ギナイノデゴザイマス、ドウシテモ其副業トシテ各農家ノ詰リ收入ヲ増スト云フ方ガ寧ロ相當デアアル、ソレカラ延イテ或ハ利用法ノ食料ト云フコトニモナルノデゴザイマス、勞力ノ供給ト云フコトモ出テ來ルノデ、斯ウ云フ考ヲ有ッテ居リマス、ソレカラ各國ノ食用ニ供スル數量竝我國ノ國民ノ食用ニ供セラレル數量ハドウデアアルカト云フ御尋デアリマシタガ、ソレハ先刻モ申上ゲマシタ通り、一人幾ラト云フコトヲ算定イタシマスルノハ頗ル困難デアリマスルガ、各國ノ食用ニ供セラレル數ハ唯今其數字ヲ持ッテ居リマセヌ、ソレガ御必要デアレバ、無論取調ベテ差出シタイト考ヘテ居リ

マス
○男爵目賀田種太郎君 チョット伺ヒマスガ、羊ヲ飼養スル者ハ七十人ト云フコトデアリマスガ、ソレハドノ方面ニ幾ラ、ドノ方面ニ幾ラト云フコトガ分レバ伺ヒタイ

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 目賀田男爵ニ御答イタシマスルガ、唯今申上ゲマシタ七十人ハドノ方面ニドレ位……飼養スル者ハドノ地方ニドレ位居ルカト云フ御尋デアリマス、是ハ各地ニ散在イタシテ居リマスガ、主ト致シマシテハ先ヅ福島、茨城、ソレカラ兵庫、長崎、鹿児島或ハ岡山又北海道ト云フヤウナ地方ニ段々散在シテ居リマス、ソレデ大キナ牧場ト申シマスルカ、數ヲ纏メテ居リマス所ハ此前本議場ニ於キマシテ申上ゲタヤウナコトデアリマス、後トハ皆農家ノ副業的ニ飼養シテ居リマスカラ從ッテ散在シテ居リマス

○男爵目賀田種太郎君 チョット質問イタシマス、唯今ノ御説明ニ依ッテ見マスルト、各地ニ散在シテ七十人が三千頭ノ羊ヲ飼ッテ居ル、サウシマスルト一地方ニ十人カ十人以上ノ飼養者ガアリマスガ、是ガ組合ヲ組織シテ定款ヲ作リ、評議員ヲ定メ、組合長ヲ定メ、色々ナ事ヲシテ、サウシテ此十一條ニ依ッテ組合員ノ畜產ヲ檢査スル、或ハ必要ナル分量ニ限ッテハ無償デ物品ヲ持ッテ行ッテ丁フト云フヤウナコトラスルノハ、餘ホド人員ニ對シテ、又飼養ノ頭數ニ對シテハ、其組合ト云フモノハ殆ド行ハレヌヤクニ思ヒマスガ、何年ノ後ニ此組合法ヲ實施セラレルノデアアルカ、大方直チニ施行セラレルノデアリマセウガ、少シ大キ過ギルヤウデアリマス、ソレデモ尙ホ此法案ニ羊ヲ入レル必要ガアルノデアリマスカ、モウ一應伺ヒタイ

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 御答イタシマス、唯今申シマシタ通りニ、此三千頭ヲ飼養シテ居リマスノハ、即チ綿羊デゴザイマス、其他ニ山羊モゴザイマス、山羊ハ約十萬頭モアルノデゴザイマス、此山羊ハ或ハ沖繩デアリマスルカ、長崎ト云フヤウナ所ニ多クアルノデアリマス、此人數ハチョット唯今茲ニ數字ヲ持ッテ居リマセヌガ、頭數ヲ申シマスレバ、山羊ハ十萬頭以上ニナッテ居リマス、ソレ等ガ即チ此本法案ノ羊豚ノ羊ト云フ字ノ中ニ綿羊、山羊共ニ含シテ居ルノデアリマス、ソレカラ綿羊ニ付テ唯今各地ニ散在シテ居ルト云フコトヲ申上ゲマシタガ、是ハ屢、申上ゲマス通りニ、農家ノ副業トシテ飼養サセ

タイノデアリマス、其飼養ヲ致サセルノニハ一戸ニ二頭若クハ三頭ト云フヤウナ風ニシテ之ヲ飼養サセナケレバナラヌデアリマス、故ニソレヲ總テ纏メマシテ、毛ヤ其他ノモノノ利用ヲスルニハ、ドウシテモ組合トカ云フヤウナ一ツ團結ヲサセテ、サウシテヤツテ行カナケレバ其目的ハ達シ得ナイノデアリマス、現ニ北海道ノ伊達村ノ如キハ本年ヨリ三十戸バカリ團結ヲ致シマシテ、ソレニ二頭ヅツノ綿羊ヲ飼養サセテ、サウシテ此組合ヲ造ルト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマス、是ハ副業的ニヤラセヤウト云フ趣意デアリマスルニ付キマシテ、此組合法ト云フヤウナコトガ本ニナツテ、其纏メ方ヲ致シマセヌト目的ヲ達シナイデアリマス

○男爵石黒忠恵君 唯今ノ御答デ本員ノ満足イタシタコトハ、此法案ガ成立チマスルト云フト、家畜ノ取締、其系統ヲ登録スルト云フ御答ハ満足イタシマシタガ、其御答ノ中ニチヨット本員ガモウ一應御答ヲ願ッテ置キタイノハ、有病ノ家畜ノ檢疫ヲスルト云フコトハ十分承知シテ居リマスガ、本員ノ御問ヲ致サウト云フノハ、有害若クハ利益ノ少イ家畜ヲ輸入スルコトハ御構ヒハゴザイマセヌカト云フコトヲ伺ッテ見タイ、此家畜ヲ入レルト或ハ斯ウ云フ病氣ガ家畜ニ感染スル、是ガ蕃殖ヲスレバ後ニ大ニ禍トナルト云フヤウナ家畜ハ入レナイ、此種類ハ入レラヌト云フ御見込デアルカ、ドウカ、是ハ其時ニ病ガナケレバ輸入ヲスルコトハ差支ナイト云フデアリマスガ、モウ一ツ申上ゲテ置キマスガ、唯今高木男爵ノ御問ニ御答ニナリマシタ中ニ、此屠牛ノ數ト人間ノ數デアリマス、人間一人ニ付テドノ位ノ牛肉ヲ分配サレルコトニナツテ居リマスガ、其御調ハ大方其書キ物ノ中ニアリマセウカラ、同時ニ御答ガゴザイマセウガ、其時ニハ鐘詰ノ數ハ御除キヲ願ヒタイ、唯今ハ大方陸軍デ鐘詰ノ肉ヲ用キマスガ、鐘詰ノ肉マデ日本人ノ口ニ這入ルヤウナ御計算ノ御答デアツテハ困リマスカラ、正確ニ御取調ノ上御答ヲ願ヒマス、此希望ヲ述ベテ置キマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 石黒男爵ノ御問ニ御答イタシマス、此種類ニ付キマシテ有害デアルカラ其種類ニ依ッテ禁ズルカドウカ、禁ズル見込デアルカドウカト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ唯今申上ゲマシタ通り、唯今ノ所デハ種類ニ依ッテ輸入ノ禁止ヲスルトカ、シナイトカ云フコトノ區別ハ致シテ居リマセヌ、唯コチラニ這入ル時ニ檢疫ヲ致シマシテ、ソレデ無害ト認メマスレバ

入レルト云フコトニ致シテ居ルダケゴザイマス、ソレカラ高木男爵ノ御尋ニ對シテ、此肉料トシテ食料ニ供セラルモノノ中ニ計算ヲスル時分ニ此鐘詰用ノモノハ除イテト云フ御趣意ハ了承イタシマシタ

○男爵石黒忠恵君 唯今ノ御答ハマダ満足イタシマセヌ、本員ハ現狀ノ事ヲ伺ッタノデハゴザイマセヌ、此後輸入シマスコトニ付テ有害ト認メタモノデモ輸入ヲ御差許ナサル御積リデアリマスガ、ドウデゴザイマスガ、之ヲ伺ヒタイ、有害ト見込ガ付テモ其時ニ發病ヲシテ居ナイモノハ輸入シテ差支ナイ御考デゴザイマスガ、我國ニ有害ノ種類ヲ蕃殖サセテモ差支ナイ御考デゴザイマスガ、伺ッテ見タイ

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 甚ダ御尋ニ對シマシテ十分ノ御答ヲ致シマセヌデ甚ダ遺憾デゴザイマスガ、ソレハ有害ナリトスルモノハ無論入レナイ積リデアリマス

○男爵高木兼寛君 産牛産馬ニ付テハ獎勵法ガ設ケマシテアリマスケレドモ、ソレ程ノ效果ヲ見ナイガ如クニ本員ハ信ズルノデアリマス、兩度ホド御尋ヲ致シマシタケレドモ、此産牛産馬獎勵法ノ效果ニ付テハ一言モ答ガゴザイマセヌ、又産羊産豚ノ獎勵ハナイヤウデアリマス、此方ハ如何デゴザルカ、之ヲ御尋シタガ何等ノ御答モゴザイマセヌ、此質問ニ對シテ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、即チ牛馬ニ付キマシテ無効ノモノデアレバ、寧ロ其方ハ廢メテモ産羊産豚ニ必要ガアレバ其方ヲ寧ロ獎勵ナサルト云フ必要アリハシマセヌカ、是等ノモノハ獎勵ノ必要ハナイ、組合法デモ設ケテ置ケバソレデ宜シイト云フヤウナ御見込デアリマスガ、ソレモ了解シ得タイノデアリマス、尙又先程大臣ハ我帝國ハ魚肉ヲ得ルノ便ガアルカラ云々ト云フ御話デアリマシテ、本員ハ能ク承知ヲ致シテ居リマス、ソレデ御尋ヲ致シタイコトハ水産物ト云フモノ、即チ魚肉ノ類ハ我國民同胞中ニ何斤供給サレルダケノ御調ニナツテ居リマスガ、之ヲ御尋イタシタイ、ドノ位ノモノヲ供給スルコトニ今日ハナツテ居リマスガ、是ト併セテ人類……人民ノドノ位ノ程度マデ或ハ食用ニスルヤウニシナケレバナラヌト云フ御見込ヲ立テル必要ガ本員ハアラウト思ヒマスガ、ソレニ付テ御説明ガゴザイマセヌ故ニ度々御煩ハシラスルノデアリマスガ、此度ハドウゾハッキリ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス、尙ホ是迄ノ御説明デハ調査ガ甚ダ如何ハシイト申ス譯デハアリマスケレドモ、モウ少シ

必要デハナイカト思フ故ニ本案ノ如キヲ御提出ニナルニ付キマシテハ能ク御調ニハナツテ居リマセウケレドモ、尙ホ一應御取調ニナリマシタナラバ……是迄質問ヲ致サズデ事明瞭シテ然ル後ニ斯ノ如キ案ハ順ヲ逐ウテ議定ニナルガ至當ト思ヒマス、ソレ故ニ此質問ヲ致ス譯デアリマス

〔政府委員淺川敏靖君演壇ニ登ル〕

○政府委員(淺川敏靖君) 唯今高木男爵ヨリ産馬獎勵ト云フコトガアルガ、此效果ガ有ルカ無イカト云フ御疑ガアリマシタ、之ニ付テ御答イタシマス、今日ハ政府モ多大ノ金ヲ用キマシテ産馬ノ獎勵ヲ致シテ居リマス、是ハ我國ノ馬ノ體格ガ脆弱デアツテ、今日工業農業ニ對シテモ不十分デアル、殊ニ軍事上ニ之ヲ用キルニ於テハ甚シク能力ノ闕乏ヲ感ズルト云フコトヨリシテ此馬ノ體格ヲ改良スルト云フコトヲ努ムル爲ニ種々ノ獎勵法ヲ用キテ居リマス、是ハ馬ノ數ヲ殖ヤスト云フコトハ勿論希望スル所デアリマスレドモ、今日我國ノ地形ト又牧野ノ關係其他人民ガ段々増殖スルニ從ツテ從來ノ原野ガ漸次開拓セラレルト云フヤウナコトカラシテ、藟草ノ闕乏ヲ來タスヤウナ情態ガ從來ノ産馬地ニ甚シク感ズル次第デアリマスカラシテ、是等ノ土地ハ尙更ニ馬ノ數ヲ殖ヤスト云フコトハ殆ド不可能ノ情態ニアリマス、サリナガラ北海道ノ如キ、又將來ハ樺太ニ於テモ未開地ノ十分アル所ハ是ハ相當ニ増殖ヲ得ルコトト信ジテ居リマスガ、ソレヨリモ焦眉ノ急ハ現在ノ馬ノ體格ヲシテ農業工業ノ用ヲ完ウセシムルト同時ニ、軍事上ノ用ヲ充タスト云フコトガ本來ノ産馬獎勵ノ目的デゴザイマス、此目的ハ著々奏シテ既ニ政府ガ十八年經畫ヲ立テマシテ、今日殆ド其半バニ達シテ居リマスガ、是ハ最初ノ經畫ヨリモ更ニ一層效果ヲ大ナラシメタ狀況ガアリマス、是ハ此十八年經畫ヲ殆ド完成スルノ時期、即チ今後尙ホ十年ノ歲月ヲ費シタナラバ、殆ド政府ノ企畫スル所ノ目的ハ完全ニ達成スルコトガ出來ルコトト確信シテ居リマス、其情態ヲ一言數字ヲ以テ表ハシマスと云フト、明治三十五年ニ於テ我國ニ於ケル所ノ馬ノ狀態ハドウ云フ有様デアルカト申シマスルニ、純粹ナル和種、日本固有ノ馬ノ數ガ約八十万、ソレカラ外國ノ種類ヲ入レテ其血ノ波及シタ所ノ馬、即チ雜種ナルモノガ……チヨット唯今ノ數字ヲ訂正イタシマス、三十五年ニ於ケル所ノ和種ナルモノガ約百四十三万頭、ソレカラ雜種ノ種類ガ七万八千頭、ソレカラ純粹ナル外國種ガ千七百頭、斯ウ云フ狀態デアリマシタ、其後政府ガ更ニ産馬獎勵法ヲ擴張イタシマシテ、馬政局ヲ設置シテ、多數ニ此外國

種……種馬ヲ輸入スルコトナリマシテ以來、大正二年ノ情態ヲ申シマスと云フト、三十五年ニ於テ百四十三万四千頭ト云フ和種ガ減ジマシテ百四万三千頭ニナリマシタ、ソレカラ七万八千頭ト云フ雜種ノ數字ガ大正二年ニハ四十七万五千頭ト云フ風ニ増加シテ居リマス、純粹ナル外國種ノ種類ノ千七百頭ト云フ數字ガ大正二年ニ於キマシテハ、一万四千三百十五頭ト云フ數ヲ現ハシテ居リマス、此洋種ノ雜種ハ即チ馬ノ體格ヲ改良イタシタ結果デゴザイマス、斯様ナ次第デアリマスカラシテ、此雜種ナルモノガ増加スルホド、ソレホド馬ノ體格ハ改良サレル、斯ウ云フコトニナル次第デゴザイマス、是ダケヲ御答イタシテ置キマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 高木男爵ノ御尋ハ此牛馬ノ獎勵ノ效果如何ト云フトノ御尋デゴザイマス、馬ノコトニ付キマシテハ淺川政府委員ヨリ御答辯イタシマシタガ、牛ニ付キマシテハ固ヨリ獎勵ノ效果ト云フモノハ十分ナリト云フコトハ認メテ居ルノデアリマス、ソレハ御承知デモゴザイマス通り、乳牛ト云フモノハ我國ニ於テハ餘リ無カッタノデアリマス、ソレガ近年現在約十二三万頭ニ殖エテ參リマスシ、ソレカラ又段々優良ナルモノヲ生産スルト云フコトニモナツテ居ルノデアリマス、又其他役肉牛ニ供スルモノモアリマス、是ハ在來ノモノモアリマスケレドモ、又雜種モゴザイマス、雜種ノ中ニハ段々優良ナルモノガ出來テ參リマシテ、即チ「ブラオンスイッス」トカ或ハ短角牛ト云フヤウナモノヲ交尾合セマシテ拵ヘタノモ相當ナル效果ヲ擧ゲテ居リマス、其他或ハ「シンメンタール」ト云フモノモ入レタモノモゴザイマス、是等ハ即チ獎勵ノ結果デアリマシテ、從來ノ牛ヨリハ或ハ體格ノ改良セラレタモノガ其中ニアルノデアリマス、尙ホ是等ニ付キマシテ益、進ンデ改良ナリ發達ナリ増殖ナリヲ爲スト云フコトニセスケレバナラヌコトハ無論、論ヲ待タヌコトデアリマスガ、是迄ノ獎勵ノ結果ハドウデアアルカト申シマスレバ、今申上ゲルヤウニ乳牛ニ付キマシテモ又役肉牛ニ付キマシテモ相當ナル效果ヲ擧ゲツツアルノデゴザイマス、又此羊豚ノ獎勵如何、斯ウ云フ御尋ノヤウデゴザイマス、羊豚ニ付キマシテハ、綿羊ノコトハ前ニ説明ヲ申上ゲマシタ通り、政府ニ於キマシテハ是ヨリ益、獎勵ノ方法ヲ取ツテ行ク、ソレニ付キマシテハ或ハ種畜ナルモノヲ供給イタシマス、或ハ今度ノ組合ノ此法令ニ依リマシテ、組合法ヲ設ケテ増殖ヲ獎勵シ、或ハ優良ナルモノハ政府ニ於テ之ヲ

買上ゲテヤルト云フヤウナコトヲ致ス積リデアリマス、又豚ニ付キマシテモ同ジコトデ、是ハ是迄デモ種畜ヲ供給イタシマスガ、又其中デ優良ナルモノヲ生産シタモノハ獎勵ノタメ政府ニ於テ買上ゲテ、ソレヲ又種畜ト致シマシテ此組合アタリニ貸附スルト云フヤウナコトデ、無論此羊豚ニ付キマシテハ益、之ヲ獎勵シテ行カヌケレバナラヌ、又ソレニ依テ之ヲ増加サセタイト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス

○男爵高木兼寛君 先キニ御尋シマシタノハ魚肉云々ト云フコトデゴザイマシタ、ソレニ付テ御尋ヲ致シマシタガ、何等御返辭ガゴザイマセヌ、更ニ御尋イタシマスガ、羊豚ニ付テハ此組合法ニ依ッテ獎勵スル、益獎勵スルヤウナ御話デアリマス、同時ニ又牛馬モ同様デアラウト思ヒマス、然ルニ牛馬ニ對シテハ特ニ獎勵法ト云フモノガアルカノ如クニ承知シテ居リマス、牛馬ニ限ッテ何故ニ一ツノ法ガ入用デアリマスカ、羊豚ニ限ッテ此組合法ノミデ足リルト云フ意味合ガ本員ニ於テ解セラレナイノデアリマス、更ニ御尋ヲ致シマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 高木男爵ノ今ノ御尋ノ、此魚肉ノ御尋デゴザイマシタガ、是ハ成程御答ヲ致シマセヌデゴザイマシタ、甚ダ遺憾デアリマシタ、是ハ漁獲高ハ御承知ノ通りハッキリシタ數字ヲ申上ゲルコトハ、統計ノ上デハ約金額ニ積リマシテ八九千万圓ニナッテ居ルノデアリマス、ケレドモ實際ノ收穫ハ一億五千万若クハ二億圓位ニ上ラウト考ヘテ居ルノデアリマス、其數量ハドウデアアルカト申シマスルト、其數量ハチヨット魚デアリマスカラ、ソレヲ斤ニ直ストカ尾數ニ直スト云フコトハ頗ル困難デアリマスカラ、大概是ハ金額デ計算シテ居リマスガ、漁獲高ヲ計算イタシマスレバ、唯今申上ゲルヤウナ數字ニナルノデアリマス、ソレカラ牛馬羊豚ノ獎勵、無論此組合法ガ成立イタシマスレバ、之ニ依ッテ牛馬羊豚共ニ獎勵ヲスルコトニナルノデアリマス、此牛馬ニ付テハ目下特別ナ獎勵法ハ即チ此獎勵金、賞與金ト云フモノヲ與ヘルヤウナコトニナッテ居リマス、是ハ御承知デモゴザイマセウガ、牛馬デ見マスルト云フト、一頭ノモノガ大變ニ高價デゴザイマス、大變ニ高イノデアリマス、故ニ一頭ノ價ノ極ク僅ナ、即チ羊豚ト云フモノト同ジャウニ之ヲ取扱フト云フコトハ如何デアリマセウカ、勿論是モ等シク獎勵ハセヌケレバナリマセヌケレドモ、牛馬ト羊或ハ豚ト云フモノハ其物ノ價值、ソレカラ飼

養方法ガ大分變ッテ居リマスカラ牛馬ト同ジャウニ獎勵金ヲ與ヘルト云フヤウナコトハ、餘リ必要ハ唯今ノ所デ認メテ居ラヌノデアリマス、併ナガラ此法律ノ結果ニ依リマシテ、牛馬羊豚共ニ獎勵ヲ致シ發達ヲサセテ行クト云フコトハ、ソレハ牛馬羊豚此四種ノモノ共ニ矢張り同ジク恩惠ヲ蒙ル譯ニナルノデアリマス

○男爵高木兼寛君 魚肉ノ高ニ付キマシテ御説明ガゴザイマシタガ、目方デハ説明ガシ兼スルニ依ッテ金高デト云フ御話デゴザイマシタ、ケレドモ衛生上カラ見ルトキニハ金額ハ何等ノ效果モゴザイマセヌ、國民ノ食料トシテ供給スルニ付テハ肉ノ分量ナルモノガ必要デアリマス、依ッテ今日マデハ免モ角モ、將來ニ於キマシテ漁獲高ヲ分量デ定メルト云フ法ヲ設定スルコトハ出來ナイモノデアリマスカ、之ヲ伺ヒタイ、出來得ルモノナラバ分量即チ目方デ得ルモノモノデアアルト云フコトヲ金高ト同時ニ御示シナルガ最モ宜シキヲスカラシテ、矢張り分量ヲ第一ニ御示シナルト云フコトガ必要デアアル、固ヨリ正確ナル數ヲ得ルコトハ難イモノニ違ヒアリマセヌガ、之ヲ知ルニ非ザレバ、食料トシテ得ル位ノ價值ヲ有スルヤト云フコトハ、判定ガ出來マセヌ、斯ノ如キコトハ出來ナイモノデアリマスカ、之ヲ伺ヒタイ、尙ホ曩ニ石黒男爵ノ質問ニナリマシタ箇條ノ中デ、外國ヘ輸出スル魚肉ノ高ハ年々凡ソ今日デハドノ位ノモノニナッテ居リマスカ、之ヲ御尋イタシマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 此魚肉ノ數量ノコトニ付キマシテ、唯今申上ゲマシタノハ大體記憶ニ存スル所ノモノヲ、即チ金額ニ積リマシテ申上ゲマシタノデアリマス、併ナガラ其數量ハ是ハナカ／＼困難デゴザイマスカレドモ、統計ノ上ニハ大體出シテ居リマス、其統計ハ唯今持ッテ居リマセヌ故ニ御即答申上ゲ兼ネタ次第デアリマス、ソレカラ外國ヘ輸出スル肉ノ量、是モ大概外國ヘ出マスノハ即チ罐詰ニナッテ出ルノデアリマス、其數量モ調ハ分ルノデアリマスガ、今茲ニ數字ヲ持ッテ居リマセヌ、アトデ差上ゲタイト考ヘマス

○男爵高木兼寛君 序ニ外國ヨリ輸入スル食料用肉類ノ御調モ分ルコトト思ヒマスカラ御願ヒ致シタイ

○議長(公爵徳川家達君) 採決イタシマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

○男爵高木兼寛君 本案ニ關スル諸取調ニ付キマシテハ、尙ホ政府ハ取調ベ
タ上ニト云フヤウナコトモゴザイマスカラ、成ルベク本案ノ議事ハ成規ニ依ッ
テ開カルルコトニ致シタウゴザイマス

○男爵目賀田種太郎君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 唯今高木男爵ノ御述ベニナリマシタコトハ、無論
規則ノ命ズル所デアリマスカラ、別段決ヲ採ル必要ハナイト存ジマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第二、巡查看守退隱料及遺族扶助料法中
改正法律案、政府提出、第一讀會ノ續、委員長報告

巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正三年十二月十四日

右特別委員長

侯爵花山院親家

貴族院議長公爵德川家達殿

〔侯爵花山院親家君演壇ニ登ル〕

○侯爵花山院親家君 唯今議題ト相成リマシタ巡查看守退隱料及遺族扶助料
法中改正法律案ノ委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報道イタシマス、此委員會ハ十
四日ニ開會イタシマシテ、規定通り正副委員長ノ選舉ヲ行ヒ、引續イテ會議
ヲ開イタノデゴザイマス、現行法ニ依リマスレバ、巡查又ハ看守ガ勤續十年
以上ニ互ッテ相當ノ理由ノ下ニ退職シタ場合ハ、退職當時ノ月俸ノ三箇月分
ト、十年以上三十年ニ至ルマデ一年ヲ加ヘル毎ニ退職當時ノ月俸ノ十分ノ一
ヲ増スト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、之ニ依ッテ見マスト巡查看守
ガ退職當時ニ於キマシテ同一額ノ月俸ヲ受ケテ居ッタニ拘ラズ、前後ヲ通ジ二
十年勤續シタ者モ、唯十年勤續シタ者ヨリハ其退隱料ガ却ッテ少ク受ケル
云フ不合理ナル結果ヲ生ズルノデアリマス、ソレデアリマスカラ此第三條ノ
第一項ニ但書ヲ加ヘマシテ巡查看守ノ勤續ニ對シマシテ其受クル所ノ退隱料
ニ不權衡ノナイヤウニスルト云フノガ本案ノ趣旨デアリマス、尙ホ今一ツハ
第二十六條中ニ警視廳消防手ヲ加ヘタノデアリマス、是ハ昨年六月改正ニナ

リマシテ、警視廳消防手ガ判任待遇トナッタノデアリマス、デアリマスカラ巡
查看守等ト同様ニ此恩典ニ與カラシムルト云フノガ第二十六條ニ加ヘラル
コトニナッタノデアリマス、委員會ニ於キマシテハ別ニ議論モアリマセヌ
デ、適當ナ案ト認メマシテ全會一致ヲ以テ可決スベキモノナリト議了イタシ
タ次第デゴザイマス、此段御報告申上ゲマス、尙ホ本案ハ至ッテ簡單明瞭ナ
ル案デゴザイマスカラ、讀會ヲ省略サレテ直ニ確定アラムコトヲ希望イタシ
マス

○男爵石黑忠惠君 本案ニ付キマシテチヨット質問イタシタウゴザイマス
ガ、政府當局者ハ出席ニナッテ居リマス

○議長(公爵德川家達君) 政府委員ハ出テ居ラレマス

○男爵石黑忠惠君 此巡查看守ノ退隱料、是ハ悉皆地方費ノモノデゴザイマ
セウカ、此中ニハ國庫カラ出マスルモノガゴザイマス、其點ヲ伺ッテ置キタ
ウゴザイマス

〔政府委員下岡忠治君演壇ニ登ル〕

○政府委員(下岡忠治君) 是ハ看守ハ無論國費デゴザイマスガ、巡查ニ付キ
マシテハ一部分國費ノ者モゴザイマスガ、大部分ハ地方費デゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 採決イタシマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトス
ル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 多數ト認メマス

○伯爵大原重朝君 直ニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○男爵石黑忠惠君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 直ニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ問題ニ供シマス、
全部委員長ノ報告通り御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵大原重朝君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵石黒忠恵君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通り御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ノ議事日程ハ決定次第御通知ニ及ビマス、本日ハ是デ散會イタシマス

午前十一時五十五分散會